

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月28日

上場会社名 日本タングステン株式会社
 コード番号 6998 URL <http://www.nittan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉田 省三
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 大島 正信
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東 福

TEL (092)415-5500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	3,025	10.3	82	70.1	157	48.4	108	49.8
20年3月期第1四半期	3,372	4.8	275	18.6	305	4.3	215	8.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	4.38	4.37
20年3月期第1四半期	8.63	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	18,806	9,823	9,823	52.1	396.30	
20年3月期	18,979	9,861	9,861	51.9	397.94	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 9,805百万円 20年3月期 9,848百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		3.50		3.50	7.00
21年3月期(予想)		3.00		4.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	6,400	1.6	410	18.5	425	20.3	250	35.9	10.10
通期	13,300	1.4	870	9.5	900	1.5	530	14.1	21.19

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
[(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。](3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無
[(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	27,777,600株	20年3月期	27,777,600株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	3,035,353株	20年3月期	3,029,954株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	24,744,545株	20年3月期第1四半期	25,006,648株

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油や原材料価格の高騰等の影響により企業収益は減速傾向となり、設備投資も増勢が鈍化するなど、景気の減速感が強まる中で推移いたしました。

当社グループの関連する業界につきましては、設備投資や機械受注等の調整色が強く、需要の減少により低調に推移いたしました。

このような中、当社グループにおきましては、NTダイカッター等、一部売上が伸張した製品もありましたが、全般的に受注が低調に推移し、売上高は前年同期比10.3%減の30億2千5百万円となりました。

また、損益面では、依然続く原材料価格の高騰による売上原価率の上昇や売上減少による操業利益の減少等により、経常利益は前年同期比48.4%減の1億5千7百万円、四半期純利益は同49.8%減の1億8百万円となりました。

次に、事業の種類別セグメントの概況をご報告申し上げます。

(粉末冶金事業)

当社グループの主要事業であります粉末冶金事業は、主要製品であるサニタリー関連のNTダイカッターが、海外向けが好調で売上が伸張したものの、液晶関連部材用のタングステン・モリブデン棒製品、重電用の電極製品は需要減等により売上が減少いたしました。また、HDD用磁気ヘッド基板は為替の影響等により売上が減少いたしました。

この結果、粉末冶金事業の売上高は前年同期比11.7%減の28億8百万円となりました。

(産業用機器事業)

産業用機器事業は、半導体関連設備機器が堅調に推移し、売上高は前年同期比16.6%増の1億9千5百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は、前年同期比9.1%減の2千万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億7千2百万円減少し、188億6百万円となりました。これは主に、売上債権が減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ1億3千4百万円減少し、89億8千3百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ3千8百万円減少し、98億2千3百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今期の見通しにつきましては、第1四半期の業績はやや見通しを下回っているものの、第2四半期以降は売上回復が見込まれることから、平成20年5月15日付決算発表時の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

たな卸資産の評価方法等について、簡便な会計処理を適用しております。

② 四半期財務諸表作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法及び移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「たな卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法及び移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,005	1,876
受取手形及び売掛金	3,630	3,852
商品及び製品	342	145
原材料	1,401	1,354
仕掛品	1,305	1,602
貯蔵品	27	22
繰延税金資産	342	223
その他	374	444
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	9,425	9,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,774	4,847
機械装置及び運搬具	1,569	1,496
工具、器具及び備品	131	138
土地	305	305
建設仮勘定	139	200
有形固定資産合計	6,921	6,988
無形固定資産	19	15
投資その他の資産		
投資有価証券	2,173	2,161
その他	345	375
貸倒引当金	△78	△78
投資その他の資産合計	2,440	2,458
固定資産合計	9,381	9,462
資産合計	18,806	18,979

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,355	1,505
短期借入金	2,614	2,883
未払法人税等	173	35
賞与引当金	621	408
役員賞与引当金	5	27
その他	772	565
流動負債合計	5,543	5,425
固定負債		
長期借入金	1,549	1,765
繰延税金負債	859	871
退職給付引当金	543	565
その他	488	490
固定負債合計	3,440	3,692
負債合計	8,983	9,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	5,199	5,178
自己株式	△752	△751
株主資本合計	9,185	9,165
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	730	672
為替換算調整勘定	△110	10
評価・換算差額等合計	619	683
新株予約権	18	13
純資産合計	9,823	9,861
負債純資産合計	18,806	18,979

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	3,025
売上原価	2,423
売上総利益	602
販売費及び一般管理費	519
営業利益	82
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	14
不動産賃貸料	43
持分法による投資利益	20
為替差益	30
雑収入	24
営業外収益合計	133
営業外費用	
支払利息	21
不動産賃貸原価	29
雑支出	6
営業外費用合計	57
経常利益	157
税金等調整前四半期純利益	157
法人税、住民税及び事業税	208
法人税等調整額	△159
法人税等合計	49
四半期純利益	108

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】

前四半期に係る財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額 (百万円)
I 売上高	3,372
II 売上原価	2,550
売上総利益	822
III 販売費及び一般管理費	546
営業利益	275
IV 営業外収益	89
V 営業外費用	58
経常利益	305
税金等調整前四半期純利益	305
法人税、住民税及び事業税	54
法人税等調整額	35
四半期純利益	215